



TOUR DE HOKKAIDO

ツール・ド・北海道2017実行委員会の開催

ツール・ド・北海道2017実行委員会が5月10日(水)、函館市のサン・リフレ函館1階中会議室において開催され、本大会の実施要領が決定されました。

なお、実行委員長には、(公財)北海道体育協会副会長 森野和泰氏、実行副委員長には、(公財)日本自転車競技連盟参与 穴田勝彦氏、北海道自転車競技連盟会長 小野盛秀氏、(公財)ツール・ド・北海道協会常務理事 高松泰氏がそれぞれ選任されました。

実施要領は次のとおりです。

ツール・ド・北海道2017実施要領

1 開催趣旨

ツール・ド・北海道大会は、UCI(国際自転車競技連合)公認の大会として、名実ともに我が国を代表するサイクルロードレースとして発展して来たところであり、2017年(平成29年)度においても、海外チームを招聘して道南地域で実施することとしている。

本大会の実施を通じ、選手の競技力向上と若手選手の人材育成、サイクルスポーツの普及、振興への貢献はもとより、道内における観光、産業等の振興・活性化、国際交流の促進等にも寄与しようとするものである。

2 大会名称

ツール・ド・北海道2017

3 主催

公益財団法人ツール・ド・北海道協会

公益財団法人日本自転車競技連盟

4 後援(予定)

国土交通省、スポーツ庁、経済産業省、北海道、北海道市長会、北海道町村会、公益財団法人JKA、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、一般財団法人日本自転車普及協会、一般社団法人自転車協会、NHK札幌放送局、北海道テレビ放送株式会社、北海道経済連合会、一般社団法人北海道商工会議所連合会、公益社団法人北海道観光振興機構、一般社団法人北海道建設業協会、一般社団法人北海道舗装事業協会、一般社団法人日本道路建設業協会北海道支部、北海道アスファルト合材協会、一般社団法人北海道バス協会、公益社団法人北海道トラック協会

5 特別協力(予定)

北海道新聞社

6 協 力(予定)

北海道開発局、北海道経済産業局、函館市、北斗市、木古内町、知内町、福島町、松前町、上ノ国町、江差町、厚沢部町、公益財団法人北海道体育協会、一般財団法人北海道交通安全協会、北海道自転車競技連盟、北海道自転車軽自動車商業協同組合、北海道自転車協会、北海道サイクリング協会、特定非営利活動法人北海道歩くスキー協会

7 特別協賛(予定)

株式会社NIPPO、株式会社ロイズコンフェクト、株式会社SUBARU

8 開催期間

平成29年9月8日(金)～9月10日(日) 3日間

9 競技日程等

- (1) 開会式 9月 8日(金) 8:30 函館市金堀町函館競輪場駐車場特設会場
- (2) 最終表彰式 9月10日(日) 12:10 函館市函館山山頂手前特設会場
- (3) 競技日程

日 程	ス テ ー ジ (9:30スタート)	経 路	距離(km)
9月 8日(金)	第1ステージ	函館市～木古内町～上ノ国町～北斗市	162
9月 9日(土)	第2ステージ	北斗市～ 松前町～ 上ノ国町～木古内町	185
9月10日(日)	第3ステージ	函館市(函館競輪場前～函館山山頂手前)	77
総走行距離			424

10 競技コース

別紙のとおり

11 競技実施要領

- (1) 競技運営
競技会の準備運営は、「ツール・ド・北海道2017実行委員会」があたり、競技会の実施については、別途委嘱する競技役員があたるものとする。
- (2) 参加資格
国際自転車競技連合(UCI)登録選手、ナショナルチーム、地域及びクラブチーム
- (3) 参加方法
登録選手5名、監督その他3名で1チームを構成する
- (4) チーム数
20チーム(海外5チーム、UCI登録等10チーム、大学生5チーム)
- (5) 競技規則
 - ア スタージュレースとして、UCI競技規則及び大会特別規則による。
 - イ 団体順位は、各チーム上位3選手の所要時間の合計により決する。
 - ウ 各ステージで、移動関門を設けて先頭から一定時間以上遅れた選手は収容する。
 - エ 違反行為があった場合は、その程度に応じてペナルティタイムを加算する。
- (6) ドーピング検査
UCI規則に従い選手に対してドーピング検査を実施する。

(7) 表彰

ア 個人総合時間賞、個人総合ポイント賞、個人総合山岳賞、団体総合時間賞及びU26団体総合時間賞の各賞を授与する。

イ 個人総合優勝者には、北海道カップを授与する。

12 その他

本大会は、公益財団法人JKAの競輪公益資金による補助を受けて実施する。

